

北村メンタルヘルス学術振興財団

第8回 周産期メンタルヘルスセミナー

# 周産期ボンディングとボンディング障害 古典から学びなおす 周産期ボンディング障害治療の実際

周産期メンタルヘルスケアの重要課題のひとつであるボンディング障害について、その心理治療の実際を、古典的論文の紹介と架空事例の供覧から、分りやすく解説します。

古典を学ぶ:フレイバークと赤ちゃん部屋のお化け(大橋優紀子)

文献:Fraiburg, S., et al. (1975). Ghosts in the nursery: A psychoanalytic approach to the problems of impaired infant-mother relationships. *Journal of the American Academy of Child Psychiatry*, 14(3), 387-421.

事例紹介:北村俊則

古典を学ぶ:アンナ・フロイトと防衛機制(斉藤友見)

文献:Freud, A. (1936). The ego and the mechanism of defence. New York: International Universities Press. Rev. ed., 1966.

事例紹介:北村俊則

古典を学ぶ:シュビングと患者への寄添い(松長麻美)

文献:ゲルトルート・シュヴィング(著)小川信男、船渡川佐知子(訳)(1966)「精神病者の魂への道」みすず書房。

事例紹介:北村俊則

会場:ウェブ会議方式によるネット・セミナー

日程:2020年11月29日10:30 - 16:30

参加費:4,000円

御登録:下記メールアドレスにお申し込みください。

キャンセルポリシー:10日前までのキャンセルは無料以降前日までのキャンセルは参加費の50%を、当日のキャンセルは全額をキャンセル料として申し受けます。

主催:北村メンタルヘルス学術振興財団

151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 2-26-3 富ヶ谷リバーランドハウスA棟

電話 03-5738-8371

E-mail [zaidan@kokoroclinic.jp](mailto:zaidan@kokoroclinic.jp)

URL <http://www.kitamura-foundation.org/index.html>

日程変更し  
再開します